

2022年度 日本医科大学後期入試 英語解答速報

[I]

問1 1 gave 2 focusing 3 builds 4 keep 5 hidden 6 figure

問2 ア cue イ rewards

問3 (1) 歯の表面につく膜を取って歯を美しくするという考えが人々に気に入ったこと。

(2) 歯磨きをした後のひりひり感が、人々に歯がきれいになったと感じさせたこと。

問4 一流の歯の研究者たちは、歯磨き粉が歯の膜を取るには何の役にも立たないと言ったが、そのことはホプキンズが膜を取れば、歯が美しくなるとわかったことを新しい歯磨き粉の広告に使うことを妨げることはなかった。

問5

(い) 理由: 第14段落で、今日でも歯磨き粉にはひりひりさせる成分が入っているが虫歯を妨げるとは書かれてない。

(か) 理由: 第11段落第2文で、ホプキンズは、広告のやり方で独創的ではなかったと書かれている。

*以下の選択肢についても本文の内容と合わない可能性がある。

(う) 理由: 第7段落で専門家は歯磨き粉の成分について批判しているのであって広告内容について批判しているという記述はないから。

(お) 理由: 第9段落で大部分のアメリカ人が歯磨き粉を使うようになったのはPepsodentの広告キャンペーンをやってから10年後、という記述はあるが、Pepsodentを売り始めてから10年後、という記述はないから。

問6 cとe

問7 aとbとd

問8 e

問9 c

問10 d

問11 c

問12 d

問13 aとd

[Ⅱ]

- 問 1 e
問 2 b と e
問 3 a と c と d
問 4 (1)e (2)d
問 5 (1)d (2)c
問 6 (1)d (2)b
問 7 (1)d (2)e
問 8 (1)d (2)a
問 9 b (→used)
問 10 b (→The adequate reprocession)
問 11 e

[Ⅲ]

We should consume as little sugar as possible every day. This is a necessary habit to keep our body healthy, but it is hard to form this habit, for we love sweet food.

In order to form this habit, we can use TV and smart phones to show people the advantages of eating little sugar; successful people, politicians and famous entertainers appear on the screen to advise us to form the habit.

[講評]

前期と同様、通常では2題に分かれる文量の英文の長文が1題(小問13題)、発音・語彙・文法系の問題が1題(発音・アクセント系の小問が3題、単語の定義問題が5題、正誤問題が3題)、長文問題に連動させた自由英作文が1題の大問3題であった。前期に比べて、3題とも若干難化した感がある。長文の難語に注がないので、単に速読しても意味が取りづらいので、パラグラフごとにある程度丁寧に読む必要があるが、なにぶん文量が多いので、この種の問題に慣れていないと時間内に解くのは難しい。発音や正誤では、答えを複数求められたり、誤りなしの場合もあるので、正確な発音力や文法力が求められる。自由英作文の書く量が少なくて済むのが唯一の救いかもしれない。